



▲1玉ずつ丁寧に検品する平木部会長



### 特産メロン「みどりの輝き」初出荷

鷲島メロン部会は6月2日、特産メロン「みどりの輝き」を初出荷しました。選果場に持ち込まれたメロンは生産者が1玉ずつ丁寧に検品。6月中旬までに約820ケース(1ケース約5kg)を出荷しました。

「みどりの輝き」は、皮が白色で果肉が緑色のノーネットメロンで、さっぱりとした味わいが特徴。収穫前1週間は水を与えず完熟させて収穫、3日間追熟して糖度15前後に仕上げます。

今年度は、定植期の低温による生育停滞を考慮し、昨年より2週間遅らせて定植。生産者の徹底した栽培管理により順調に生育し、高品質に仕上がりました。

同部会の平木邦弘部会長は、「天候や土壌、生育状態を確認しながら温度や水分を調整し、今年も美味しいメロンに仕上がった」と話しました。



### イチジク担い手育成 農業塾開講



▲芽かき作業を説明する高本技師(右)と参加者

竹原市で5月21日、「竹原イチジク農業塾」を開講しました。イチジクの市場出荷を目指す農家5人が参加。JA広島果実連の高本大輔技師が、年間を通じた管理法や病害虫防除の重要性などについて説明し、園地で芽かきなどの新梢管理を実習しました。

同市では、平成初期からイチジクの栽培が盛んになり、特産品として定着。JAは、高齢化や後継者不足による産地縮小を受け、新たな担い手確保を目的に生産者の育成に取り組んでいます。

高本技師は「講習を通じてイチジクの栽培に興味をもってもらい、産地の維持につなげたい」と話しました。



### 助け合い組織 はなみずきの会 総会

助け合い組織JA三原地域はなみずきの会は5月16日、三原市のJAビルで総会を開きました。会員やJA職員など28人が出席。昨年度事業報告と今年度活動計画などを承認しました。

同会は108人で構成し、安心して暮らせる豊かな地域づくりを目標として助け合い活動を展開しています。昨年度は地域の利用会員に向けて歌や体操、認知症予防などを行なう「ふれあいサロン」を計31回開き、延べ約700人が参加しました。

同会の味木寿美恵会長は「今年度も行政や社会福祉協議会などの関係機関と連携し、高齢者の生き



### 寒波乗り越え キヌサヤ最盛期



▲キヌサヤを収穫する河岡さん

三原市鷲浦町で5月中旬、キヌサヤの出荷が最盛期を迎えました。2月の寒波の影響で生育が停滞しましたが、4月下旬からの好天で回復し、品質は良好。同町の5戸が栽培し、主に広島市場に向けて5月末

までに565kgを出荷しました。

同町では、1974年頃からキヌサヤの栽培が盛んに行なわれるようになりました。キヌサヤは気温の上昇とともに成長が進むため、収穫適期を逃さないよう収穫し、実ぞろいや曲がり、厚さなどを丁寧に選別して出荷します。

同町の河岡トミさんは、小まめな剪定や追肥など栽培管理を徹底。「美味しいキヌサヤになるよう一生懸命栽培している。体にも良いのでぜひ多くの方に食べてほしい」と笑顔で話しました。



▲総会后、心身機能活性化療法の「ゲーグルゲーム」を行なう会員



# 水稲

## カメムシ

〔斑点米カメムシ(カスミカメムシ類など)〕  
水田周辺の雑草地に生えたイネ科雑草に生息しており、水稲の出穂とともに水田内に侵入します。



▲アカスジカスミカメムシ

### ○被害

主に子実粒の頂部および側部を加害し、斑点米を発生させます。

### ○対策

水田への侵入を減らすことを目的として、水田畦畔や周辺の雑草地の草刈りを徹底します。

ただし、出穂期以降の草刈りはカメムシを水田内に追い込むことになるので、出穂10日前までには草刈りを終えておきましょう。

また、出穂前後の基本防除を徹底し、多発時は追加防除を行ないましょう。

### 〔イネカメムシ〕

落ち葉の下などで越冬した成虫が直接水田へ侵入し、増殖します。早生品種で発生した次世代成虫は、中生品種に移動し水稲を加害します。



▲イネカメムシ

○被害  
他の斑点米カメムシ類と違い、主に子実粒の基部(胚芽付近)を加害します。

イネカメムシ成虫1頭/株の加害で、約6%不稔粒が増加すると推測されます。

被害が甚大な場合、大規模で不稔となり成熟期を迎えても傾穂しない様子が見られます。

### ○対策

発生が多い圃場では出穂前でも侵入しているため、出穂前から防除を行ないます。

水稲に対する依存度が高いので、出穂の早い水田を重点的に防除することで、後の被害を軽減できます。

出穂前後2回の防除後も発生が見られる場合は、3回目の追加防除を行ないましょう。二番穂でも増殖し、越冬数を増やすため、収穫後は早めに株をすき込みましょう。

# 柑橘

7月は生理落果が終了し、果実肥大が進む時期になります。先月に引き続き、着果

の多い樹から荒もぎ摘果を行ないましょう。特に本年産は着果量が多い樹の割合も高い傾向にあります。摘果が遅れると樹勢

品 種	残す果実	落とす果実	葉果比(枚)	8/1時点でのL級になる果実横径	
ネーブル	葉5~6枚の総状有葉果の2番果	直花果、扁平果、へそ大果	80~100	40mm	
八朔	葉5~8枚の単生有葉果	直花果、裾なり果、腰高果	80~100	48mm	
甘夏				50mm	
しらぬひ	葉5枚以上の単生有葉果	へそ大果、扁平果、奇形果	100	38mm(2L級)	
はるみ				直花果、内なり果、傷果	37mm
はるか				内なり果、裾なり果、天なり果トゲ傷対策のため果実周辺の芽を除去する。	36mm
レモン	縦長の果実	傷果、双子果	30	34mm(年内M)	

## 着果部の種類

### ○単生有葉果(葉5枚)

今年の春に出た芽→



←昨年発生した枝

単生有葉果は新芽の先端に1個着果します。中晩柑類は大きさ・形・味など品質が良い果実になります。

### ○総状有葉果(葉6枚)

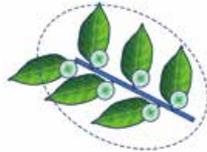
今年の春に出た芽→



←昨年発生した枝

総状有葉果は新芽に複数着果します。ネーブルは裂果しない2番果を残しましょう。

### ○直花果



昨年発生した枝に直接着果します。着果量が多い樹は直花果が多くなります。早めの摘果を!

←昨年発生した枝

# 落葉果樹

今月は梅雨明けとなります。梅雨明け後は、高温乾燥になりやすい傾向にあります。土壌水分のあるうちに乾燥防止対策や灌水ができる準備をおきましょう。

### 摘果・摘粒・袋掛け

ブドウは、摘粒が不十分な場合、裂果につながります。水回り前(色づき始め前)には、摘粒が完了するようにしましょう。摘粒が完了次第、病害や裂果防止のため袋掛けを行ないましょう。

カキは、引き続き摘果を行ないます。葉20~25枚に1果(30cm程度の枝は2果、20cm程度の枝は1果)を目安とし、へたの大きい果実を残します。キウイフルーツは、長果枝では3~4果、中果枝では2果、短果枝では0~1果程度を目安に行ないます。摘果する果実は、奇形果や扁平果等を中心に行ないます。イチジクは基本的には摘果作業をする必要はありません。

### 新梢の管理

#### (枝抜き・摘心・捻枝・副梢の管理)、枝つり

先月に引き続き、込み合っているところは枝抜き、捻枝、摘心などを行ないます。また、副梢(わき芽)の発生がみられたら1~2枚で摘心するか、込み合っていれば

品 種	1房当り粒数(粒)の目安
デラウェア	75~85
ベリーA	60~70
キャンベル	60~70
種なしピオーネ	30~35
シャインマスカット	35~40

除去します。モモは、収穫時期が近づくとつれて枝が下垂してきますので、枝折れ防止に枝つりや支柱を立てます。

**土壌水分管理**

梅雨明け後、乾燥が続く場合は早期落葉防止、樹勢維持、果実肥大や裂果軽減などを目的に灌水を行ないましょう。

**収穫**

モモは収穫時期を迎えている品種があります。青味の抜け具合をみながら丁寧に収穫を進めましょう。

**注意する主な病害虫**

- ブドウ：さび病、べと病 等
- イチジク：カミキリムシ類、アイノキ
- クイムシ、そうか病、ハダニ類 等
- カキ：炭疽病、うどんこ病、カキノヘタムシガ 等
- モモ：灰星病、シンクイムシ類 等

※農薬散布する際は、必ずラベルを確認し記載されている登録内容を確認して行なってください。また、農薬散布の際は農薬飛散(ドリフト)に注意しながら実施します。

**果樹カメムシ類の発生状況について**

昨年は、広島県から7月下旬より果樹カメムシ類の警報が発令されました。本年は、6月中旬の広島県の発表ではフェロモントラップ調査データよりやや少ない予報となっております。やや少ない予報となっておりますが、引き続き園地の発生状況を確認し、発生がみられたら防除対策を実施します。防除する際は最寄りのアグリセンターにご相談してください。



▲昨年の果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ)の発生(モモ)

**農作業中の熱中症対策**

- ・高温時の作業は極力避け、日陰や風通しの良い場所で作業する。
- ・喉の渇きを感じる前に、こまめに水分・塩分を補給する。
- ・複数名で作業を行なう、時間を決めて連絡を取り合う。
- ・帽子や吸湿速乾性の衣服の着用、空調服や送風機を活用する。
- ・気温も上昇し、暑い日が続きます。予防対策として以上のことを心掛け熱中症にならないよう体調管理には十分注意して農作業を行ないましょう。

**家庭菜園**

夏野菜の収穫が本格化しています。夏野菜で多いナスや、トマトなどに代表される果菜類は茎や葉が成長しながら同時に果実を収穫する種類です。葉物や根菜類のように収穫が1回だけではないため、成長に合わせて追肥を行なう必要があります。また、栽培期間が長いため病害虫の被害を受けやすくなります。今月は果菜類の肥培管理についてご紹介いたします。

**誘引**

誘引は、果実の重みで枝が垂れて風通しが悪くなるのを防ぐ他、収穫等の作業がしやすくなります。また、日光が良くあたることで収穫量の増加も期待できます。誘引は重みのかかりやすい花房のすぐ下付近にするのがポイントです。茎もほとんど太っていきますので8の字誘引でゆとりを持たせるようにしましょう。

**灌水(水やり)**

夏場は気温が高く、葉からの蒸散量が増

えるため多くの水分を必要とします。収穫が本格化してきた今が最も水分が必要な時期です。水分不足になると落果や落花、果実の肥大不良、株全体の生育不良を引き起こします。さらに、果実には、尻ぐされ病、曲がり果などが出やすくなります。また、乾燥した土壌に一度に多量の灌水をすると急激な給水により果皮が耐え切れず果実が裂けてしまう「裂果」を引き起こしやすくなります。定期的な灌水で土壌水分を安定させることがポイントです。土を2〜3cmほど掘って湿り気があるようなら灌水は不要です。晴天時は朝1回か朝夕の2回行ないましょう。灌水量は品目や時期により異なりますが1株当たり約1ℓを葉にかからず、土がはねないように株元にゆつくりと行ないましょう。葉に水がかかったり、土の跳ね返りは病気の発生源となります。敷き藁やマルチングは降雨や灌水時の土の跳ね返りを防ぎつつ、水分の蒸散を防ぎ土壌水分を均一に保つ効果がありますので、積極的に取り入れてみてください。

**液肥**

近年の夏は高温少雨が続き、非常に厳しい生育環境となっております。厳しい環境下でもより健全に生育させるための一つとして液肥という選択があります。中でも【カキバック】は広島産のかき殻を使用した液肥です。カキバックに含まれるカルシウムなどが根や作物全体の健全な生育の手助けを行ないます。さらに、葉面散布することでより速やかに吸収され効果を発揮します。乾燥にも強くなるため先ほど紹介した尻ぐされ病にも強くなります。



**摘心**

摘心は株の先端(主枝の生長点)を摘み

取る作業です。長期間収穫を行なう果菜類において収穫をいつまで続けるかの判断は重要な栽培管理となります。生育後半になると株は多くの実を付けたことで体力が落ちていきます。いつまでも無理に実を付けると実が小さくなったり、味が落ちたり、病気にかかりやすくなります。摘心をしなうことで必要以上に実を付けさせず最後まで良い実を収穫できます。摘心については晴れた日の午前中に行ないましょう。切り口から病気になるのを防ぐために綺麗なはさみを使うようにしてください。

**病害虫対策**

高温多湿となる時期は病気の発生が非常に多い季節です。また、虫については7月以降アオムシなどに代表されるチョウ目害虫が多数発生します。これらの病害虫に効果の高い農薬は【ジーファイン水和剤】と【アファーム乳剤】です。ジーファイン水和剤は、夏野菜に幅広く登録がある殺菌剤です。多数の病気に効果があり、うどんこ病には非常に高い効果を発揮します。さらに、他の農薬には予防効果しかない薬剤が多いですが、感染を防ぐことはできても発病後の進行を抑えるできません。しかし、ジーファイン水和剤については病原菌を増殖させない効果も期待できる数少ない農薬の一つです。

アファーム乳剤は、葉を食害するチョウ目害虫、いわゆるアオムシに効果の高い農薬です。ナスやキュウリなどの夏野菜や数多くの野菜に登録があります。

農薬を使用する際は、農薬に記載されており登録内容をよくご確認の上、希釈倍数や使用可能な品目を守って使用してください。

▶ Information お知らせ

大きく  
実りますように!

親子で農業体験 in 三原  
2025

親子で協力して  
植えました♪

# サツマイモの苗植え体験



三原市高坂町で6月7日、サツマイモの苗植え体験を開催しました!小学生親子7組20人が参加し、「鳴門金時」、「紅はるか」、「シルクスweet」の苗計750本を1本ずつ丁寧に定植。実ったサツマイモは10月の農業体験で収穫する予定です♪

新発売

特産メロン「みどりの輝き」を使用した

夏にぴったり!ひんやりメロンジェラートはいかが♪

## 果実まるごとジェラート

原料には、傷や大きさなどで基準を満たさない規格外品を使用し、メロン本来の風味と優しい甘さが口いっぱいに広がる商品に仕上げました。やさふれあい市場三原店・本郷店で販売しておりますので是非お買い求めください♪



### 8月 お知らせカレンダー

【アグリセンターの休日】

三原 三原西 本郷 久井 鷺浦 **せとだ** 竹原

【営業時間】

8:30~17:00

【年金相談会 開催時間】

10:00~16:00

※予定が変更する場合があります。ご了承ください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
	三原西	三原本郷						三原西	三原本郷	三原本郷	※1	三原西	三原本郷	三原本郷	三原西	三原本郷						年金相談会	三原西	三原本郷						三原西	三原本郷
		久井							久井	久井			久井	久井	久井	久井						本郷中央支店	久井	久井						久井	久井
		鷺浦							鷺浦	鷺浦			鷺浦	鷺浦	鷺浦	鷺浦							鷺浦	鷺浦						鷺浦	鷺浦
		せとだ							せとだ	せとだ			せとだ	せとだ	せとだ	せとだ							せとだ	せとだ						せとだ	せとだ
		竹原							竹原	竹原			竹原	竹原	竹原	竹原							竹原	竹原						竹原	竹原

※1 8/12 鷺浦AC 午後休業

※ 三原西ACは8~10月の間、休業日を土曜日とさせていただきます。